

令和3年12月22日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料			
※12月22日（水曜日）午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。			
担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済 振興センター	調査広報担当	小縣 康	058-277-1085

## 2. 景況アンケート調査結果

**概況: 景況感は、非製造業を中心に持ち直しの動きがみられる。**

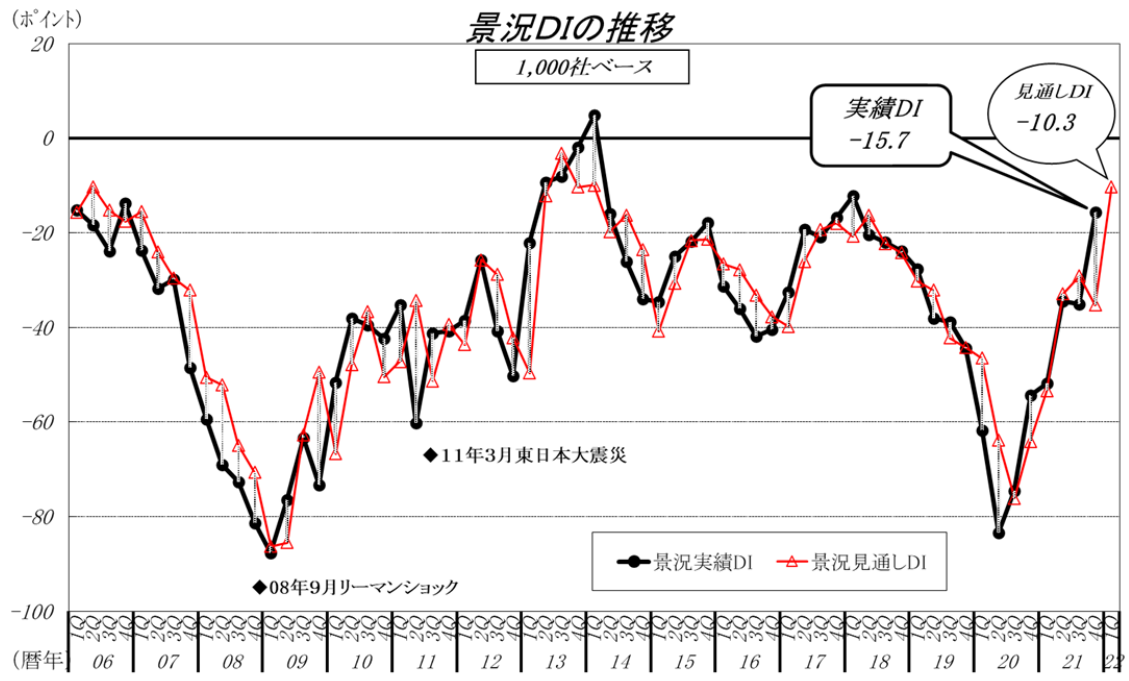
**来期は小幅な上昇となる見通しであるが、先行きへの警戒感が高まっている。**

### 【2021年 10 - 12月期実績】

- 景況D Iは2期ぶりに上昇
- 売上高D Iは2期ぶりに上昇、輸出向け売上高D Iは2期ぶりに低下
- 生産量D Iは2期ぶりに低下、受注量D Iは2期ぶりに上昇、在庫量D Iは3期連続の上昇
- 製品販売価格D Iは6期連続の上昇、原材料仕入価格D Iは6期連続の上昇（悪化）、採算D Iは2期連続の低下
- 資金繰りD Iは2期ぶりに改善、借入れ難易感D Iは2期ぶりに改善
- 設備投資実施は2期連続の上昇、設備投資意欲D Iは6期連続の上昇
- 雇用状況D Iは2期連続で「不足感」が拡大（原数値：マイナス30.8）

### 【2022年 1 - 3月期見通し】

- 景況D Iは製造業、非製造業ともに上昇の見通し

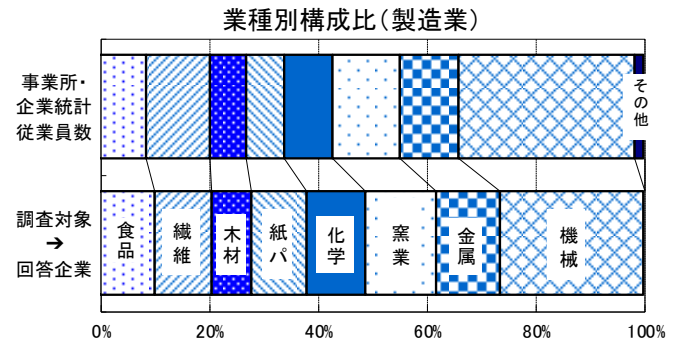
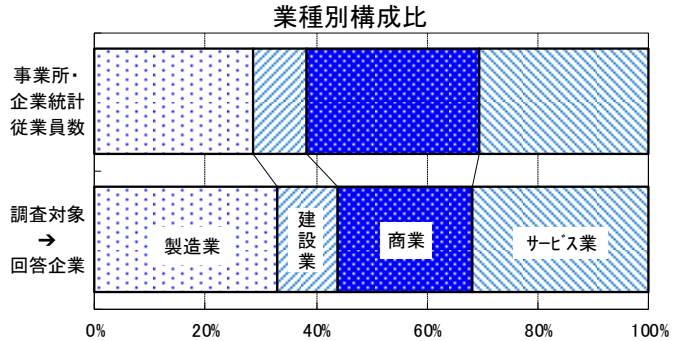


## 調査概要

調査機関	(公財)岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2021年12月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1000
有効回答数	579
有効回答率	57.9%

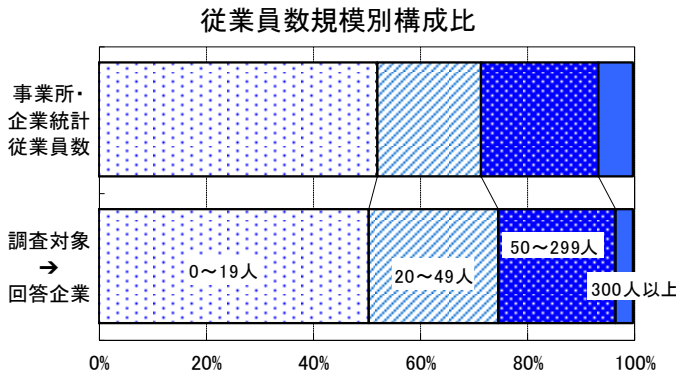
### 1 業種別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計		
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)	
2区分	合計	579	100.0	886,041	100.0
	製造業	215	37.1	253,924	28.7
	非製造業	364	62.9	632,117	71.3
4区分	合計	579	100.0	886,041	100.0
	製造業	215	37.1	253,924	28.7
	建設業	65	11.2	84,396	9.5
	商業	124	21.4	277,851	31.4
	サービス業	175	30.2	269,870	30.5
業種別	合計	579	100.0	886,041	100.0
	食品	16	2.8	21,461	2.4
	繊維・衣服	21	3.6	29,408	3.3
	木材・家具	13	2.2	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	22	3.8	17,808	2.0
	化学・プラスチック	23	4.0	22,862	2.6
	窯業土石	28	4.8	31,402	3.5
	金属製品	34	5.9	26,907	3.0
	機械	58	10.0	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	65	11.2	84,396	9.5
	運輸・通信	35	6.0	44,569	5.0
	卸売	44	7.6	59,752	6.7
	小売	65	11.2	148,115	16.7
	飲食店	15	2.6	69,984	7.9
	サービス	140	24.2	225,301	25.4



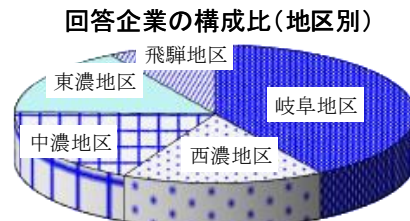
### 2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	579	100.0	886,041	100.0
0～19人	283	48.9	462,410	52.2
20～49人	145	25.0	170,399	19.2
50～299人	130	22.5	196,045	22.1
300人以上	21	3.6	57,187	6.5



### 3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	579	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	237	40.9	344,125	38.8
西濃地区	104	18.0	158,313	17.9
中濃地区	98	16.9	159,467	18.0
東濃地区	92	15.9	144,816	16.3
飛騨地区	48	8.3	79,320	9.0



(注) 構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

#### 調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

## 調査結果の概要

### 「岐阜県の景況調査（2021年 第4四半期）」

**概況：** 景況感は、非製造業を中心に持ち直しの動きがみられる。  
来期は小幅な上昇となる見通しであるが、先行きへの警戒感が高まっている。

#### 今回の調査結果の概要

景況DIは、製造業が8.7ポイント上昇、非製造業が22.7ポイント上昇した結果、全体で2期ぶりに19.4ポイント上昇（原数値はマイナス15.7）した。来期の見通しは、製造業で5.1ポイント上昇、非製造業で5.4ポイント上昇し、全体では5.4ポイント上昇を予想している。

業種4区分でみると、「製造業」（8.7ポイント）、「建設業」（10.6ポイント）、「商業」（29.7ポイント）、「サービス業」（20.2ポイント）上昇した。

製造業を業種別にみると、「紙・パルプ・印刷」（42.1ポイント）、「化学・プラスチック」（35.9ポイント）、「木材・家具」（23.1ポイント）、「食品」（18.8ポイント）で大幅に上昇、「繊維・衣服」（8.7ポイント）、「機械」（0.4ポイント）で上昇、「金属製品」（▲14.8ポイント）、「窯業土石」（▲3.9ポイント）で低下した。

非製造業を業種別にみると、「飲食店」（79.3ポイント）、「サービス（余暇関連）」（68.4ポイント）、「卸売」（28.8ポイント）、「小売」（18.7ポイント）、「運輸・通信」（17.2ポイント）、「建設」（10.6ポイント）、「サービス（企業関連）」（8.1ポイント）で上昇した。

生産活動に関わるDIでは、売上高DIは製造業で低下、非製造業で上昇し、製造業の輸出DIは低下した。生産量DIは製造業で低下、非製造業で上昇、受注量DIは製造業が横ばい、非製造業で上昇、在庫量DIは製造業、非製造業ともに上昇した。

来期の見通しは、製造業では売上高DIは横ばい、輸出DIは低下、生産量DIは上昇、受注量DIは低下、在庫量DIは上昇を予想している。非製造業では売上高DIは上昇、生産量DIは横ばい、受注量DI、在庫量DIは上昇を予想している。

販売活動に関わるDIでは、販売価格DIは製造業、非製造業ともに上昇し、仕入価格DIは製造業、非製造業ともに上昇（悪化）した。採算DIは製造業、非製造業ともに低下した。

来期の見通しは、販売価格DIは製造業で上昇、非製造業で低下、仕入価格DIは製造業が横ばい、非製造業は低下（改善）、採算DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

資金繰りに関わるDIでは、資金繰りDIは製造業で悪化、非製造業で改善、借入難易感DIは製造業、非製造業ともに改善した。

来期の見通しは、資金繰りDIは製造業が横ばい、非製造業は改善、借入難易感DIは製造業、非製造業ともに悪化を予想している。

設備投資実施状況は全体で31.9%となり上昇した。設備投資意欲DIは、製造業、非製造業ともに改善した。

来期の見通しは、設備投資実施状況は全体で33.0%と上昇、設備投資意欲DIは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業、非製造業ともに「不足感」が拡大した。

来期の見通しは、製造業で「不足感」が拡大、非製造業で「不足感」が縮小を予想している。

雇用状況DIに関しては、原数値がマイナス30.8と人員不足の状況となっている。

## D I 別の状況

景況D Iは、製造業で8.7ポイント上昇、非製造業で22.7ポイント上昇、全体で19.4ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(42.1ポイント)、「化学・プラスチック」(35.9ポイント)、「木材・家具」(23.1ポイント)、「食品」(18.8ポイント)で大幅に上昇、「繊維・衣服」(8.7ポイント)、「機械」(0.4ポイント)で上昇、「金属製品」(▲14.8ポイント)、「窯業土石」(▲3.9ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(79.3ポイント)、「サービス(余暇関連)」(68.4ポイント)、「卸売」(28.8ポイント)、「小売」(18.7ポイント)、「運輸・通信」(17.2ポイント)、「建設」(10.6ポイント)、「サービス(企業関連)」(8.1ポイント)で上昇した。来期は製造業が5.1ポイント上昇、非製造業が5.4ポイント上昇し、全体で5.4ポイントの上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で8.0ポイント低下、非製造業は12.1ポイント上昇、全体で6.9ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(9.1ポイント)、「繊維・衣服」(4.2ポイント)、「木材・家具」(0.5ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲18.6ポイント)、「金属製品」(▲18.1ポイント)、「機械」(▲10.2ポイント)、「食品」(▲6.3ポイント)、「化学・プラスチック」(▲4.7ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(41.9ポイント)、「サービス(余暇関連)」(28.4ポイント)、「小売」(18.6ポイント)、「卸売」(7.1ポイント)、「サービス(企業関連)」(5.2ポイント)、「建設」(4.2ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲0.2ポイント)で低下した。来期は、製造業が横ばい、非製造業が4.1ポイント上昇し、全体で2.6ポイントの上昇を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で4.4ポイント低下し2期ぶりに低下した。業種別では「紙・パルプ・印刷」(22.2ポイント)、「機械」(5.2ポイント)で上昇、「木材・家具」が横ばい、「化学・プラスチック」(▲31.8ポイント)、「窯業土石」(▲15.7ポイント)、「食品」(▲6.4ポイント)、「繊維・衣服」(▲5.1ポイント)、「金属製品」(▲2.6ポイント)で低下した。来期は、全体で10.6ポイントの低下を予想している。

生産量D Iは、製造業で10.7ポイント低下、非製造業で2.0ポイント上昇、全体で6.8ポイント低下し2期ぶりに低下した。製造業では「繊維・衣服」(12.7ポイント)、「化学・プラスチック」(4.7ポイント)、「木材・家具」(0.5ポイント)で上昇、「窯業土石」(▲23.7ポイント)、「金属製品」(▲20.2ポイント)、「食品」(▲18.7ポイント)、「機械」(▲12.7ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲9.7ポイント)で低下した。来期は、製造業で4.7ポイント上昇、非製造業が横ばい、全体で3.6ポイントの上昇を予想している。

受注量D Iは、製造業が横ばい、非製造業で9.5ポイント上昇、全体で8.2ポイント上昇し2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」(30.3ポイント)、「化学・プラスチック」(23.0ポイント)で大幅に上昇、「金属製品」(▲18.9ポイント)、「窯業土石」(▲14.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲5.0ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(61.9ポイント)、「サービス(余暇関連)」(31.4ポイント)、「卸売」(9.8ポイント)で上昇し、「建設」(▲5.2ポイント)で低下した。来期は製造業が4.7ポイント低下、非製造業が8.4ポイント上昇し、全体で3.7ポイントの上昇を予想している。

在庫量D Iは、製造業で1.7ポイント上昇、非製造業(サービス業を除く)で6.3ポイント上昇、全体で5.2ポイント上昇し3期連続で上昇した。製造業では「繊維・衣服」(44.3ポイント)、「木材・家具」(35.2ポイント)、「金属製品」(9.2ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」(▲36.9ポイント)、「窯業土石」(▲15.8ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(59.5ポイント)、「建設」(9.0ポイント)、「卸売」(8.8ポイント)で上昇し、「小売」(▲10.9ポイント)で低下した。来期は、製造業が2.9ポイント上昇、非製造業が2.1ポイント上昇し、全体で2.6ポイントの上昇を予想している。

製品販売価格D Iは、製造業で2.4ポイント上昇、非製造業で10.9ポイント上昇、全体で8.6ポイント上昇し6期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(17.0ポイント)、「化学・プラスチック」(16.1ポイント)、「食品」(12.5ポイント)で大幅に上昇し、「繊維・衣服」(▲12.0ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「飲食店」(45.2ポイント)、「建設」(25.0ポイント)、「小売」(23.2ポイント)で大幅に上昇、「サービス(余暇関連)」(▲6.1ポイント)、「卸売」(▲3.1ポイント)で低下した。来期は、製造業が6.2ポイント上昇、非製造業が0.5ポイント低下し、全体で1.9ポイントの上昇を予想している。

原材料仕入価格DIは、製造業で16.9ポイント上昇(悪化)、非製造業で16.5ポイント上昇(悪化)、全体で18.1ポイント上昇(悪化)し6期連続で上昇(悪化)した。製造業では「食品」(37.5ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(24.5ポイント)、「繊維・衣服」(23.8ポイント)で大幅に上昇(悪化)した。非製造業では、「飲食店」(47.6ポイント)、「小売」(28.8ポイント)、「サービス(余暇関連)」(26.1ポイント)、「建設」(16.0ポイント)で大幅に上昇(悪化)し、「運輸・通信」(▲10.4ポイント)で低下(改善)した。来期は、製造業が横ばい、非製造業が7.3ポイント低下(改善)し、全体で4.6ポイントの低下(改善)を予想している。

採算DIは、製造業で9.5ポイント低下、非製造業で2.0ポイント低下、全体で4.1ポイント低下し2期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」(17.0ポイント)で上昇し、「食品」(▲25.0ポイント)、「化学・プラスチック」(▲19.7ポイント)、「機械」(▲15.5ポイント)で大幅に低下した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(33.8ポイント)で大幅に上昇し、「飲食店」(▲23.9ポイント)、「運輸・通信」(▲19.4ポイント)、「小売」(▲18.8ポイント)で大幅に低下した。来期は、製造業が4.3ポイント上昇、非製造業が5.9ポイント上昇し、全体で5.3ポイントの上昇を予想している。

資金繰りDIは、製造業で5.5ポイント悪化、非製造業で4.2ポイント改善、全体で1.2ポイントの改善となった。製造業では「繊維・衣服」(12.6ポイント)、「食品」(6.3ポイント)で改善し、「窯業土石」(▲18.6ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲13.2ポイント)、「機械」(▲8.4ポイント)で悪化した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(27.5ポイント)、「飲食店」(16.6ポイント)で大幅に改善、「建設」(▲3.8ポイント)で悪化した。来期は、製造業が横ばい、非製造業が0.2ポイント改善し、全体で0.1ポイントの改善を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で0.3ポイント改善、非製造業で2.9ポイント改善、全体で2.0ポイント改善し2期ぶりに改善した。製造業では「食品」(21.7ポイント)で大幅に改善し、「繊維・衣服」(▲11.7ポイント)、「窯業土石」(▲5.9ポイント)、「金属製品」(▲4.3ポイント)で悪化した。非製造業では「運輸・通信」(11.7ポイント)、「小売」(8.8ポイント)、「飲食店」(8.5ポイント)で改善し、「卸売」(▲16.9ポイント)、「サービス(企業関連)」(▲0.8ポイント)で悪化した。来期は、製造業が4.3ポイント悪化、非製造業が5.2ポイント悪化し、全体で4.8ポイントの悪化を予想している。

設備投資実施(%)は、製造業で0.8ポイント低下、非製造業で2.6ポイント上昇、全体で2.3ポイント上昇し2期連続で上昇した。製造業では「化学・プラスチック」(21.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(20.0ポイント)、「食品」(12.5ポイント)で上昇し、「木材・家具」(▲26.9ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(14.6ポイント)、「卸売」(10.7ポイント)で上昇し、「建設」(▲3.3ポイント)で低下した。来期は、製造業が3.7ポイント上昇、非製造業が0.4ポイント低下し、全体で1.1ポイントの上昇を予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で0.1ポイント上昇、非製造業で16.7ポイント上昇、全体で12.4ポイント上昇し6期連続で上昇した。製造業では「木材・家具」(25.1ポイント)、「食品」(20.0ポイント)、「窯業土石」(10.8ポイント)、「金属製品」(9.6ポイント)で上昇し、「繊維・衣服」(▲27.3ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(55.7ポイント)、「サービス(余暇関連)」(42.9ポイント)、「卸売」(25.5ポイント)で上昇、「運輸・通信」(▲3.4ポイント)で低下した。来期は、製造業が6.7ポイント上昇、非製造業が3.1ポイント上昇し、全体で4.3ポイントの上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で2.9ポイント低下、非製造業で8.7ポイント低下、全体で6.2ポイント低下し2期連続で「不足感」が拡大した。製造業では「化学・プラスチック」(▲17.8ポイント)、「金属製品」(▲13.0ポイント)で大幅に「不足感」が拡大、「木材・家具」(7.7ポイント)で「不足感」が縮小した。非製造業では「サービス(余暇関連)」(▲21.1ポイント)、「飲食店」(▲13.3ポイント)で大幅に「不足感」が拡大、「運輸・通信」(7.2ポイント)で「不足感」が縮小した。来期は、製造業が1.3ポイント低下、非製造業が0.3ポイント上昇、全体で0.3ポイント低下し、「不足感」の拡大を予想している。

## 回答企業の主なコメント

### ■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

#### 《製造業》

1. コロナの影響で受注が減少している。加えて原材料が高騰しているが、売価を上げられない。  
＜東濃 食卓用・厨房用陶磁器製造業＞
2. 原材料のプラスチック樹脂・鋼材（アルミ・ステンレス・銅）が高騰している。  
＜西濃 プラスチック製品製造業＞
3. 今後はコロナ動向が全く予測できず、ウィズコロナとの向き合い方が重要になり、見通しが難しいです。ただ、ふるさと納税の返礼品が150%の伸びとなり売り上げ増加に結び付いています。  
＜飛騨 食料品製造業＞
4. 自動車メーカーの部品不足による大幅減産の影響を受け、今年の8月中旬から11月中旬にかけて受注が大きく減少した。  
＜東濃 プラスチック製品製造業＞

#### 《建設業》

1. ウッドショックによる木材の高騰により、収支が大幅に悪化している。また、借入や新たな保証も厳しく、返済のみ進みかなり苦しい。このままでは倒産もありうる。  
＜東濃 木造建築工事業＞
2. ウッドショック後の価格が高止まりして下落の様子がみえない。  
＜東濃 建築工事業＞

#### 《商業》

1. 新車の生産減及び納車遅れによる中古車相場の高騰、仕入れ価格が2割ほど上がっている為、採算が悪化。  
＜岐阜 中古自動車小売業＞
2. 新型コロナの影響とウッドショックによる資材高騰の影響を受け、一部で工事の延期や中止があり、受注減少している。また、アルミ地金や硝子の価格高騰で仕入が軒並み上昇しているが、販売価格へ反映されにくく、利益率が悪化している。  
＜西濃 家具・建具卸売業＞
3. 緊急事態宣言が解除になり、コロナ明けの雰囲気が出てきたが、昨年秋のGOTOトラベル全盛の時期には及ばない。ウィズコロナといわれ、ある程度需要が戻ってきた品目もあるが、観光や飲食向け等、コロナ以降、低迷もしくは注文が途絶えている品目もある。一方、久しぶりにご注文をいただき、わずかながらホッとしたこともあった。  
＜中濃 紙製品卸売業＞

#### 《サービス業》

1. 人件費及び資機材費の高騰により収益悪化。値上げ交渉が急務であるが、コロナ禍で厳しいと思われる。  
＜岐阜 ビルメンテナンス業＞
2. 半導体不足による自動車メーカーの生産停止はあったものの、油機関係は堅調に推移している。軽油高騰、尿素水の原料不足が懸念される。  
＜中濃 一般貨物自動車運送業＞
3. 昨年は全国規模のGOTOキャンペーンにより売上が伸びたが、今年は県内限定のため昨年ほどの売上は上がらなかった。  
＜岐阜 旅館、ホテル＞



## ■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

### 《製造業》

- 1.窯業業界の衰退、新規雇用や若者、後継者がいない。  
＜東濃 食卓用・厨房用陶磁器製造業＞
- 2.受注見込みがあっても、材料入手難が大きな課題となっている。  
＜東濃 電気機械器具製造業＞
- 3.原油価格の高騰と円安によって、プラスチック原材料の仕入値が、今年5月から4度にわたって上昇している。しかし、価格転嫁が全くできない情勢であり、収益を悪化させている。この状態は当分続きそうであり、多くの業界に悪影響を与え、景気の先行きが懸念される。  
＜岐阜 プラスチック製品製造業＞
- 4.EV化による車両の軽量化、金属から樹脂へのシフト等。  
＜岐阜 一般機械器具製造業＞
- 5.SDGs への取組が活発化しており特に Co2 削減がトレンドとなっている。  
＜西濃 金属製品製造業＞

### 《建設業》

- 1.木材が入ってこなくなり、仕入価格が倍になったものもある。その結果、見積もりが出来ない状態になり価格が落ち着くまで待ってもらっている。今は、他のものが次から次へと値上がりしてきているので社員の給料も上げたいところですが思うようにいきません。  
＜東濃 一般土木建築工事業＞
- 2.ICT 施工を導入する同業他社が増えている現状で、当社においても遅れをとらないよう導入を進めていきたい。  
＜東濃 建築業＞
- 3.建設業では ICT 技術を取り入れた工事が増加しており、人員不足の問題を緩和する傾向にある。  
＜中濃 土木工事業＞

### 《商業》

- 1.品薄、原料コストの上昇などで、仕入価格が軒並み上昇してきている状態。  
＜東濃 塗料卸売業＞
- 2.業績が堅調な WEB 販売で店頭売上の減少を補うべく売上を確保したいところだが、弊社が扱う商材は WEB 販売に不向きなものが多い。その中で、SNS を通じた丁寧なコーディネート提案や、商品紹介を心掛けている。年初の GOTO キャンペーンで、ヒト、モノ、カネの動きが活発になることを期待している。  
＜東濃 婦人服小売業＞

### 《サービス業》

- 1.コロナ禍での旅行、特に団体旅行は難しい。もとのような旅行ができるようになる見通しはまだまだ先になると予想され、存続できるかどうかです。  
＜岐阜 旅行業＞
- 2.木材業界では安定供給に向けた取り組みが始まって来た。  
＜東濃 事業協同組合＞
- 3.運賃の値上げができない。燃料費の高騰、併せて尿素水の品薄。このままでいったらトラックが運航できなくなる。  
＜岐阜 一般貨物自動車運送業＞



## 4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 10月～12月は、「大規模小売店」「建設業」

1月～3月は、「金属加工業」「人材派遣業」を予定。

### ■ 大規模小売業

#### <景況感>

1. 小売業界全体としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく売上が減少した。特に大都市圏の店舗は、インバウンド需要の影響が大きかったが、郊外店舗は大都市圏の店舗より少ない影響ですんだものの、大幅に減少した。
2. 衣料関係、ファッション関係の売上のシェアは大きいため、婦人服のブランドの撤退は、売上に大きな影響を与えた。一方、デイリーユースの店頭食料品は、順調に推移しているが、例年と変わらなかった。
3. 売上の大きい物産展の開催ができないことから、対面販売から非接触販売での営業活動も取り入れた。非接触販売では、リモート外商やインターネット、LINEも活用し、商品PRを積極的に行い、売上を増やしていった。特に、外商は好調で、来店を敬遠する顧客ニーズをつかみ、売上アップに繋がった。
4. コロナ禍は、すごもり需要でリビング関連の商品が好調だった。特に、空気清浄機やルームウェア、寝具といった部屋で楽しむグッズの売れ行きが良く、売上は前年を上回った。

#### <展望・方向性>

5. 店舗への来店が難しい状況の中、新たな売上確保のため、インターネット販売やリモート外商等で、SNSなど多くのツールを使って、PRや営業活動することになった。インターネット販売では、地元の特産品も取り扱い、地域貢献にも取り組んでいる。
6. コロナ禍で時短営業などの対策を強いられるなか、業務の見直しや改善を図り、効率的な店舗運営を行う体制づくりを行った。特に、外部にお願いしていたことを、内製化で対応したことで、今までの業務に加えて、社員が自分たちで行うようになった。
7. 今回の最低賃金の賃上げに加えて、業務内容で内製化するなど見直しを図り、独自の労働環境改善に努めたことで、コスト改善につながり、会社の利益率を上げることができた。今後もさらに改善を図るため、新たな工夫を求められている。
8. 環境に配慮したサステナビリティにも積極的に取り組んでおり、店頭で販売していた商品の残った在庫を活用した支援も行っている。また、配布するビニール袋は、環境に配慮した素材に変えたり、積極的にインターネット販売などで岐阜県内の特産品を取り扱ったりしている。
9. 今後、人口構成が変化した場合に合わせて、年齢層の違う商品展開を検討する必要がある、ますます地域に根差した商品展開が求められてくる。地域や行政と連携を図り、需要拡大に向けた新たな取り組みが課題である。

## ■建設業

### <景況感・現状等>

1. 昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の影響を受け、工事が一時中止となる現場もあったが、今年は滞りなく工事が進んでいる。しかし、コロナ禍による景気悪化に伴い、設備投資計画の延期や規模の縮小、計画そのものの中止などを行う企業もあり、建築に関する受注は減少傾向にある。
2. 民間建築工事に関しては、全国的な発注量の減少により、競争が激化している。加えて、鋼材や生コン等の材料価格が高騰しており、収益環境はより厳しくなっている。
3. 働き方改革関連法に伴い、2024年4月から建設業にも時間外労働の上限規制が適用される。建設業界も働き方改革の実現に向け様々な方策を取り組んでいるが、工期設定の問題など多くの課題を抱えている。建設DXの導入やアウトソーシングの活用などを積極的に進め、長時間労働の是正に努めている。

### <人材・雇用について>

4. 中間層の従業員が不足しているが、毎年実施している新規採用を今後も継続することで、徐々に年齢の偏りを改善していきたい。また、中途採用についても積極的に実施する。
5. コロナ以降、WEBを活用した面接や会社説明会を実施している。昨年はコロナの影響もあり、オンラインでの内定式を行った。内定者同士直接会う機会が減っているが、オンラインでの打ち合わせを会社側で調整し、横のつながりをフォローしている。
6. 入社後のミスマッチを防ぐために、インターンシップを積極的に活用していたが、今年はコロナの影響により中止となった。
7. 女性社員が徐々に増加している。また、男性社員の育休取得が増加傾向にある。

### <今後の展望等>

8. ICTの普及に伴い、データを用いて重機の位置制御や掘削制御が行えるようになった。また、これまで施工管理者にとって必須だった紙の野帳の機能をiPadに移植した、デジタル野帳アプリも活用している。紙と異なり、メモやデータの書き込みが素早くクラウド上で共有できるメリットがある。このような取り組みを通して、省力化を図っている。
9. 業界の課題と同様に、労働時間の管理には大きな課題を抱えている。働き方改革実現のためには、役職員全員の意識を変えていくことが必要となる。労働時間への意識を高め、効率化を図りながら対応していくことが重要である。
10. 快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギー収支をゼロにすることを目指した、ZEBへの動きが徐々にみられ、省エネ等環境への配慮や、室内の快適性が意識されている。

## (参考資料1)2021年12月調査 計数表

## 景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	7-9	4.3	17.0	78.8	-74.5	4.8	13.2	82.0	-77.2	4.1	18.7	77.2	-73.1
	10-12	10.7	24.3	65.1	-54.4	13.8	19.6	66.7	-52.9	9.2	26.5	64.3	-55.1
2021	1-3	10.0	28.2	61.8	-51.8	12.5	29.5	58.0	-45.5	8.8	27.5	63.7	-54.9
	4-6	15.8	33.9	50.2	-34.4	23.9	31.2	45.0	-21.1	11.5	35.4	53.1	-41.6
	7-9	14.1	36.7	49.2	-35.1	24.5	37.8	37.8	-13.3	9.4	36.2	54.4	-45.0
	10-12	21.5	41.4	37.2	-15.7	29.0	37.4	33.6	-4.6	17.0	43.7	39.3	-22.3
2022	1-3	22.3	45.1	32.6	-10.3	29.7	41.0	29.2	0.5	17.8	47.6	34.7	-16.9

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	7-9	7.1	12.1	80.8	-73.7	5.8	6.8	87.4	-81.6	7.8	14.6	77.6	-69.8
	10-12	11.1	20.9	67.9	-56.8	12.8	21.3	66.0	-53.2	10.4	20.8	68.9	-58.5
2021	1-3	14.1	20.2	65.7	-51.6	15.1	19.1	65.8	-50.7	13.6	20.8	65.6	-52.0
	4-6	34.5	21.6	43.9	-9.4	41.2	19.0	39.8	1.4	30.9	23.0	46.1	-15.2
	7-9	29.3	23.6	47.1	-17.8	43.9	20.6	35.4	8.5	22.6	25.0	52.4	-29.8
	10-12	31.1	26.8	42.0	-10.9	39.1	22.3	38.6	0.5	26.4	29.5	44.1	-17.7
2022	1-3	29.0	33.7	37.3	-8.3	34.9	30.7	34.4	0.5	25.5	35.5	39.1	-13.6

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸出向け				
	増加	変わらず	減少	DI	
2020	7-9	7.1	41.6	51.3	-44.2
	10-12	10.6	50.4	38.9	-28.3
2021	1-3	9.7	48.7	41.6	-31.9
	4-6	22.5	58.1	19.4	3.1
	7-9	22.8	58.8	18.4	4.4
	10-12	21.7	56.6	21.7	0.0
2022	1-3	15.9	57.6	26.5	-10.6

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 生産量DI

## 完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	7-9	7.8	11.6	80.6	-72.8	6.8	6.8	86.4	-79.6	10.4	25.4	64.2	-53.8
	10-12	13.3	25.8	60.9	-47.6	13.7	20.0	66.3	-52.6	12.1	42.4	45.5	-33.4
2021	1-3	18.3	23.3	58.4	-40.1	15.7	22.2	62.1	-46.4	26.6	26.6	46.9	-20.3
	4-6	33.1	23.5	43.3	-10.2	39.4	19.7	40.8	-1.4	14.7	34.7	50.7	-36.0
	7-9	37.8	25.5	36.7	1.1	42.6	22.6	34.7	7.9	24.6	33.3	42.0	-17.4
	10-12	34.2	25.9	39.9	-5.7	37.1	23.0	39.9	-2.8	24.6	35.4	40.0	-15.4
2022	1-3	31.2	35.5	33.3	-2.1	34.6	32.7	32.7	1.9	20.0	44.6	35.4	-15.4

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	7-9	5.6	20.9	73.5	-67.9	5.7	7.8	86.5	-80.8	5.6	27.2	67.2	-61.6
	10-12	10.4	29.6	60.0	-49.6	12.2	21.2	66.7	-54.5	9.5	33.8	56.7	-47.2
2021	1-3	11.5	28.7	59.8	-48.3	16.9	19.9	63.2	-46.3	8.8	33.2	58.0	-49.2
	4-6	29.1	28.5	42.4	-13.3	40.8	18.8	40.4	0.4	22.8	33.7	43.6	-20.8
	7-9	22.7	31.1	46.1	-23.4	42.0	20.2	37.8	4.2	13.8	36.2	50.0	-36.2
	10-12	25.4	34.0	40.6	-15.2	41.5	21.2	37.3	4.2	15.8	41.7	42.5	-26.7
2022	1-3	24.2	40.1	35.7	-11.5	34.4	30.7	34.9	-0.5	17.9	45.9	36.2	-18.3

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2020	7-9	13.1	42.3	44.6	-31.5	15.8	36.8	47.4	-31.6	10.5	47.5	42.0	-31.5
	10-12	11.9	50.5	37.6	-25.7	14.9	44.7	40.4	-25.5	9.1	56.1	34.8	-25.7
2021	1-3	11.5	48.1	40.4	-28.9	13.7	47.7	38.6	-24.9	9.3	48.5	42.2	-32.9
	4-6	15.9	49.5	34.6	-18.7	19.4	46.8	33.8	-14.4	12.3	52.4	35.4	-23.1
	7-9	15.4	50.6	34.0	-18.6	20.9	49.2	29.9	-9.0	10.8	51.8	37.4	-26.6
	10-12	18.3	50.0	31.7	-13.4	22.8	47.1	30.1	-7.3	13.2	53.3	33.5	-20.3
2022	1-3	16.3	56.6	27.1	-10.8	19.4	56.8	23.8	-4.4	12.7	56.4	30.9	-18.2

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 製品販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	7-9	9.9	59.4	30.7	-20.8	5.8	63.4	30.9	-25.1	11.9	57.5	30.6	-18.7
	10-12	10.6	63.0	26.4	-15.8	7.9	70.9	21.2	-13.3	11.9	59.1	28.9	-17.0
2021	1-3	12.1	65.6	22.3	-10.2	10.5	69.5	20.0	-9.5	12.9	63.7	23.4	-10.5
	4-6	17.4	62.4	20.2	-2.8	16.1	67.9	16.1	0.0	18.2	59.5	22.4	-4.2
	7-9	18.6	64.2	17.1	1.5	20.7	69.7	9.6	11.1	17.7	61.7	20.6	-2.9
	10-12	24.3	61.5	14.2	10.1	26.6	60.3	13.1	13.5	22.9	62.2	14.9	8.0
2022	1-3	25.8	60.5	13.8	12.0	30.5	58.7	10.8	19.7	23.0	61.5	15.5	7.5

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 原材料仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	7-9	24.7	60.0	15.3	9.4	20.8	65.6	13.5	7.3	26.6	57.2	16.2	10.4
	10-12	25.3	63.3	11.4	13.9	30.0	60.5	9.5	20.5	23.0	64.7	12.3	10.7
2021	1-3	33.6	60.2	6.2	27.4	39.7	54.3	6.0	33.7	30.6	63.2	6.3	24.3
	4-6	47.6	46.5	5.9	41.7	56.2	41.1	2.7	53.5	43.0	49.4	7.7	35.3
	7-9	51.1	44.1	4.8	46.3	64.0	35.4	0.5	63.5	45.1	48.1	6.8	38.3
	10-12	67.5	29.4	3.1	64.4	82.7	15.0	2.3	80.4	58.4	38.0	3.6	54.8
2022	1-3	64.5	30.8	4.7	59.8	81.8	16.8	1.4	80.4	54.2	39.2	6.7	47.5

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	7-9	4.8	29.2	66.0	-61.2	4.2	25.9	69.8	-65.6	5.0	30.7	64.2	-59.2
	10-12	9.5	34.9	55.7	-46.2	11.1	32.8	56.1	-45.0	8.7	35.9	55.5	-46.8
2021	1-3	7.7	40.2	52.2	-44.5	9.1	43.1	47.7	-38.6	6.9	38.7	54.3	-47.4
	4-6	12.5	40.7	46.8	-34.3	15.1	42.9	42.0	-26.9	11.1	39.5	49.4	-38.3
	7-9	12.9	39.1	48.1	-35.2	17.6	38.3	44.1	-26.5	10.7	39.4	49.9	-39.2
	10-12	11.6	37.5	50.9	-39.3	14.5	35.0	50.5	-36.0	9.9	39.0	51.1	-41.2
2022	1-3	11.0	44.0	45.0	-34.0	13.6	41.1	45.3	-31.7	9.5	45.7	44.8	-35.3

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち製造業				うち非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2020	7-9	5.1	56.3	38.6	-33.5	3.7	59.5	36.8	-33.1	5.8	54.8	39.4	-33.6
	10-12	7.7	60.0	32.3	-24.6	9.6	59.0	31.4	-21.8	6.9	60.4	32.7	-25.8
2021	1-3	6.7	62.0	31.3	-24.6	7.7	63.8	28.6	-20.9	6.2	61.2	32.6	-26.4
	4-6	6.5	67.8	25.7	-19.2	7.3	72.5	20.2	-12.9	6.1	65.3	28.6	-22.5
	7-9	5.2	68.1	26.8	-21.6	7.5	71.7	20.9	-13.4	4.1	66.4	29.5	-25.4
	10-12	5.9	67.8	26.3	-20.4	9.4	62.3	28.3	-18.9	3.9	71.0	25.1	-21.2
2022	1-3	5.4	68.9	25.7	-20.3	7.5	66.0	26.4	-18.9	4.2	70.6	25.2	-21.0

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 借入れ難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	容易	変わらず	困難	DI	
2020	7-9	16.7	70.4	12.9	3.8	17.8	70.8	11.4	6.4	16.2	70.2	13.6	2.6
	10-12	15.3	72.8	11.8	3.5	16.4	74.3	9.3	7.1	14.8	72.1	13.0	1.8
2021	1-3	19.4	68.6	12.1	7.3	20.4	67.5	12.0	8.4	18.8	69.1	12.1	6.7
	4-6	14.6	72.5	12.9	1.7	15.5	70.4	14.1	1.4	14.1	73.6	12.3	1.8
	7-9	13.4	73.5	13.1	0.3	13.3	75.0	11.7	1.6	13.4	72.9	13.7	-0.3
	10-12	14.7	73.0	12.4	2.3	15.2	71.6	13.3	1.9	14.4	73.8	11.8	2.6
2022	1-3	13.0	71.5	15.5	-2.5	13.6	70.4	16.0	-2.4	12.6	72.2	15.2	-2.6

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 設備投資実施

(%)

期	全業種		うち 製造業		うち 非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2020	7-9	29.2	70.8	32.8	67.2	27.4	72.6
	10-12	30.9	69.1	33.5	66.5	29.7	70.3
2021	1-3	29.2	70.8	37.2	62.8	25.1	74.9
	4-6	26.9	73.1	32.1	67.9	24.1	75.9
	7-9	29.6	70.4	39.6	60.4	25.1	74.9
	10-12	31.9	68.1	38.8	61.2	27.7	72.3
2022	1-3	33.0	67.0	42.5	57.5	27.3	72.7

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2020	7-9	3.0	38.2	58.9	-55.9	3.2	38.0	58.8	-55.6	2.8	38.3	58.9	-56.1
	10-12	6.9	43.2	49.9	-43.0	9.2	41.8	48.9	-39.7	5.7	43.9	50.4	-44.7
2021	1-3	7.3	47.7	45.0	-37.7	9.7	48.2	42.1	-32.4	6.1	47.5	46.5	-40.4
	4-6	9.8	51.5	38.7	-28.9	17.5	46.5	35.9	-18.4	5.7	54.1	40.2	-34.5
	7-9	11.1	52.9	36.0	-24.9	18.3	59.4	22.2	-3.9	7.8	49.9	42.3	-34.5
	10-12	14.2	59.1	26.7	-12.5	20.5	55.2	24.3	-3.8	10.4	61.4	28.2	-17.8
2022	1-3	16.3	59.2	24.5	-8.2	23.9	55.1	21.0	2.9	11.8	61.7	26.5	-14.7

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## 雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	過剰	変わらず	不足	DI	
2020	7-9	16.4	62.7	20.9	-4.5	29.8	59.7	10.5	19.3	9.9	64.2	25.9	-16.0
	10-12	11.2	58.0	30.8	-19.6	18.9	60.0	21.1	-2.2	7.5	57.0	35.6	-28.1
2021	1-3	11.5	59.8	28.7	-17.2	15.6	61.3	23.1	-7.5	9.5	59.1	31.4	-21.9
	4-6	9.7	64.2	26.0	-16.3	12.2	67.0	20.8	-8.6	8.4	62.7	28.9	-20.5
	7-9	7.4	60.6	32.0	-24.6	8.6	63.1	28.3	-19.7	6.8	59.5	33.7	-26.9
	10-12	6.5	56.2	37.3	-30.8	9.9	57.5	32.5	-22.6	4.5	55.4	40.1	-35.6
2022	1-3	6.0	56.9	37.1	-31.1	9.1	57.9	33.0	-23.9	4.2	56.3	39.5	-35.3

2022年1-3月は見通し、その他は実績

## \*DIについて

DI (ディフュージョンインデックス) とは、各項目の選択肢の良い (好転・増加・上昇等) グループの百分構成比から悪い (悪化・減少・低下等) グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況 DI のマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るという観点で、過去の期や次期との変化度 (差分) を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	19.4	6.9	-4.4	-6.8	8.2	5.2	8.6	18.1	-4.1	1.2	2.0	2.3	12.4	-6.2
	製造業	8.7	-8.0	-4.4	-10.7	0.0	1.7	2.4	16.9	-9.5	-5.5	0.3	-0.8	0.1	-2.9
	非製造業	22.7	12.1	/	2.0	9.5	6.3	10.9	16.5	-2.0	4.2	2.9	2.6	16.7	-8.7
4区分	製造業	8.7	-8.0	-4.4	-10.7	0.0	1.7	2.4	16.9	-9.5	-5.5	0.3	-0.8	0.1	-2.9
	建設業	10.6	4.2	/	2.0	-5.2	9.0	25.0	16.0	-4.5	-3.8	5.8	-3.3	14.9	-8.6
	商業	29.7	18.0	/	/	15.1	4.5	17.5	24.4	-12.9	2.9	0.2	6.9	21.6	-8.0
	サービス業	20.2	9.6	/	/	9.0	/	2.4	10.6	6.4	7.7	2.8	0.7	11.8	-8.2
業種別	食品	18.8	-6.3	-6.4	-18.7	0.0	6.2	12.5	37.5	-25.0	6.3	21.7	12.5	20.0	6.3
	繊維・衣服	8.7	4.2	-5.1	12.7	30.3	44.3	-12.0	23.8	17.0	12.6	-11.7	-15.1	-27.3	-2.6
	木材・家具	23.1	0.5	0.0	0.5	1.1	35.2	17.0	7.1	-0.5	0.0	0.0	-26.9	25.1	7.7
	紙・パルプ・印刷	42.1	9.1	22.2	-9.7	-5.0	-5.0	-0.4	24.5	-5.9	-13.2	4.1	20.0	-1.4	-3.7
	化学・プラスチック	35.9	-4.7	-31.8	4.7	23.0	-36.9	16.1	12.0	-19.7	-7.9	1.3	21.0	-0.9	-17.8
	窯業土石	-3.9	-18.6	-15.7	-23.7	-14.0	-15.8	2.5	17.0	-1.9	-18.6	-5.9	-0.7	10.8	2.2
	金属製品	-14.8	-18.1	-2.6	-20.2	-18.9	9.2	5.7	4.5	-9.5	3.0	-4.3	-12.2	9.6	-13.0
	機械	0.4	-10.2	5.2	-12.7	1.3	1.1	-4.9	17.4	-15.5	-8.4	4.3	-3.5	-6.6	2.5
	建設	10.6	4.2	/	2.0	-5.2	9.0	25.0	16.0	-4.5	-3.8	5.8	-3.3	14.9	-8.6
	運輸・通信	17.2	-0.2	/	/	6.5	/	2.7	-10.4	-19.4	0.7	11.7	-1.4	-3.4	7.2
	卸売	28.8	7.1	/	/	9.8	8.8	-3.1	9.1	-2.4	0.0	-16.9	10.7	25.5	-7.9
	小売	18.7	18.6	/	/	6.0	-10.9	23.2	28.8	-18.8	0.1	8.8	3.6	10.5	-7.8
	飲食店	79.3	41.9	/	/	61.9	59.5	45.2	47.6	-23.9	16.6	8.5	14.6	55.7	-13.3
	サービス(余暇関連)	68.4	28.4	/	/	31.4	/	-6.1	26.1	33.8	27.5	1.0	8.8	42.9	-21.1
	サービス(企業関連)	8.1	5.2	/	/	2.0	/	3.5	13.9	6.7	4.3	-0.8	-0.6	8.1	-9.3

今期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和3年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-15.7	-10.9	0.0	-5.7	-15.2	-13.4	10.1	64.4	-39.3	-20.4	2.3	31.9	-12.5	-30.8
	製造業	-4.6	0.5	0.0	-2.8	4.2	-7.3	13.5	80.4	-36.0	-18.9	1.9	38.8	-3.8	-22.6
	非製造業	-22.3	-17.7	/	-15.4	-26.7	-20.3	8.0	54.8	-41.2	-21.2	2.6	27.7	-17.8	-35.6
4区分	製造業	-4.6	0.5	0.0	-2.8	4.2	-7.3	13.5	80.4	-36.0	-18.9	1.9	38.8	-3.8	-22.6
	建設業	-17.5	-12.5	/	-15.4	-29.2	-9.9	13.8	78.5	-36.9	-12.3	17.0	20.3	-7.9	-52.3
	商業	-31.2	-22.6	/	/	-33.3	-25.6	24.4	56.9	-54.1	-25.4	-4.3	25.0	-27.7	-25.3
	サービス業	-17.8	-16.0	/	/	-21.2	/	-5.8	44.5	-33.7	-21.7	1.7	32.4	-14.4	-36.6
業種別	食品	-6.2	6.2	22.2	0.0	12.5	-12.5	12.5	100.0	-50.0	0.0	6.3	43.8	0.0	-18.7
	繊維・衣服	-61.9	-33.3	-27.3	-28.5	-28.5	-26.3	-23.8	65.0	-47.7	-28.6	0.0	14.3	-52.3	15.0
	木材・家具	15.4	7.7	-20.0	7.7	15.4	-7.7	38.5	100.0	-7.7	0.0	7.7	23.1	16.7	-23.1
	紙・パルプ・印刷	0.0	9.1	0.0	-4.7	0.0	0.0	4.6	54.5	-40.9	-18.2	9.1	50.0	-19.0	-13.7
	化学・プラスチック	13.1	4.4	-11.8	-4.4	8.7	-13.1	30.4	73.9	-43.5	-17.4	-8.7	59.1	9.1	-27.3
	窯業土石	-35.7	-32.2	-15.7	-46.4	-32.2	-44.4	7.1	71.5	-42.8	-51.9	-25.9	35.7	-17.8	-29.6
	金属製品	0.0	26.4	17.4	24.3	21.9	12.9	35.3	97.1	-20.6	-11.8	3.1	47.1	5.9	-50.0
	機械	15.8	5.2	8.1	10.3	19.0	7.0	8.8	82.8	-35.1	-14.3	14.3	34.5	10.7	-19.0
	建設	-17.5	-12.5	/	-15.4	-29.2	-9.9	13.8	78.5	-36.9	-12.3	17.0	20.3	-7.9	-52.3
	運輸・通信	-8.6	8.6	/	/	0.0	/	5.7	54.3	-40.0	-22.8	2.9	45.7	-22.8	-45.7
	卸売	-16.3	-20.4	/	/	-18.2	-27.9	20.5	52.3	-36.4	-13.7	-6.9	20.9	-19.1	-13.9
	小売	-50.7	-24.6	/	/	-50.8	-31.3	27.7	53.8	-62.5	-34.4	1.7	25.4	-36.5	-31.1
	飲食店	14.3	-20.0	/	/	0.0	7.1	21.4	85.7	-71.5	-21.5	-21.5	35.7	-14.3	-33.3
	サービス(余暇関連)	-4.3	-33.3	/	/	-29.2	/	-20.8	62.5	-25.0	-16.6	-16.7	39.1	-8.7	-41.7
	サービス(企業関連)	-23.2	-19.8	/	/	-25.7	/	-6.1	37.8	-33.7	-22.4	5.4	27.0	-13.1	-32.8

来期トレンドシート(今期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	5.4	2.6	-10.6	3.6	3.7	2.6	1.9	-4.6	5.3	0.1	-4.8	1.1	4.3	-0.3
	製造業	5.1	0.0	-10.6	4.7	-4.7	2.9	6.2	0.0	4.3	0.0	-4.3	3.7	6.7	-1.3
	非製造業	5.4	4.1		0.0	8.4	2.1	-0.5	-7.3	5.9	0.2	-5.2	-0.4	3.1	0.3
4区分	製造業	5.1	0.0	-10.6	4.7	-4.7	2.9	6.2	0.0	4.3	0.0	-4.3	3.7	6.7	-1.3
	建設業	-7.1	-6.2		0.0	1.5	-0.1	-4.6	-7.7	4.1	-6.1	-1.6	1.9	-0.3	3.0
	商業	6.2	4.7			10.6	3.3	-7.2	-7.7	5.4	-2.7	-6.8	-5.7	0.5	1.7
	サービス業	9.0	7.4			9.9		5.8	-7.0	6.6	4.5	-5.2	2.3	5.6	-1.6
業種別	食品	18.7	18.8	-33.3	33.3	12.5	-6.2	18.7	0.0	50.0	18.8	-19.7	22.9	25.0	-1.3
	繊維・衣服	16.9	-4.8	-6.0	-0.1	-9.6	-13.7	0.0	0.0	4.8	-4.8	-23.8	-9.3	10.2	5.0
	木材・家具	9.6	15.4	0.0	7.7	15.4	15.4	15.3	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7	10.6	0.0
	紙・パルプ・印刷	4.6	9.1	0.0	24.7	19.0	10.0	4.9	18.2	-4.6	-4.5	-4.3	-18.2	4.7	-4.5
	化学・プラスチック	-4.4	-8.8	-17.6	-4.3	-13.1	13.1	8.7	8.8	4.3	4.3	4.2	-9.1	9.1	-6.0
	窯業土石	7.1	0.1	-5.3	10.7	-4.9	3.7	14.3	-0.1	0.0	7.5	-6.1	-10.7	-1.4	2.6
	金属製品	-12.2	-20.6	-13.2	-15.5	-19.0	-3.2	-8.8	-11.8	-11.7	-11.8	5.7	11.7	-5.9	0.0
	機械	8.4	5.1	-8.1	3.8	-10.2	5.3	7.0	-3.5	3.5	0.0	-3.4	17.2	8.3	-3.4
	建設	-7.1	-6.2		0.0	1.5	-0.1	-4.6	-7.7	4.1	-6.1	-1.6	1.9	-0.3	3.0
	運輸・通信	11.5	-5.8			0.0		0.0	-2.9	8.5	-5.8	-2.9	5.7	2.8	0.0
	卸売	-5.6	2.2			4.3	7.5	4.5	-6.9	-5.4	-6.7	-2.2	-4.6	2.4	0.2
	小売	16.8	-1.6			11.1	0.0	-17.0	-9.2	10.2	1.6	-10.0	-1.6	0.9	3.2
	飲食店	-6.6	41.4			30.7	8.3	1.7	-1.1	17.7	-9.3	-9.3	-28.0	-8.8	-2.4
	サービス(余暇関連)	21.7	70.8			58.3		45.8	-4.2	33.3	16.6	-8.3	4.4	17.4	-4.1
	サービス(企業関連)	5.7	-2.0			2.3		-0.9	-8.8	0.7	5.2	-5.4	0.8	4.4	-1.4

来期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和4年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-10.3	-8.3	-10.6	-2.1	-11.5	-10.8	12.0	59.8	-34.0	-20.3	-2.5	33.0	-8.2	-31.1
	製造業	0.5	0.5	-10.6	1.9	-0.5	-4.4	19.7	80.4	-31.7	-18.9	-2.4	42.5	2.9	-23.9
	非製造業	-16.9	-13.6		-15.4	-18.3	-18.2	7.5	47.5	-35.3	-21.0	-2.6	27.3	-14.7	-35.3
4区分	製造業	0.5	0.5	-10.6	1.9	-0.5	-4.4	19.7	80.4	-31.7	-18.9	-2.4	42.5	2.9	-23.9
	建設業	-24.6	-18.7		-15.4	-27.7	-10.0	9.2	70.8	-32.8	-18.4	15.4	22.2	-8.2	-49.3
	商業	-25.0	-17.9			-22.7	-22.3	17.2	49.2	-48.7	-28.1	-11.1	19.3	-27.2	-23.6
	サービス業	-8.8	-8.6			-11.3		0.0	37.5	-27.1	-17.2	-3.5	34.7	-8.8	-38.2
業種別	食品	12.5	25.0	-11.1	33.3	25.0	-18.7	31.2	100.0	0.0	18.8	-13.4	66.7	25.0	-20.0
	繊維・衣服	-45.0	-38.1	-33.3	-28.6	-38.1	-40.0	-23.8	65.0	-42.9	-33.4	-23.8	5.0	-42.1	20.0
	木材・家具	25.0	23.1	-20.0	15.4	30.8	7.7	53.8	100.0	7.7	0.0	7.7	30.8	27.3	-23.1
	紙・パルプ・印刷	4.6	18.2	0.0	20.0	19.0	10.0	9.5	72.7	-45.5	-22.7	4.8	31.8	-14.3	-18.2
	化学・プラスチック	8.7	-4.4	-29.4	-8.7	-4.4	0.0	39.1	82.7	-39.2	-13.1	-4.5	50.0	18.2	-33.3
	窯業土石	-28.6	-32.1	-21.0	-35.7	-37.1	-40.7	21.4	71.4	-42.8	-44.4	-32.0	25.0	-19.2	-27.0
	金属製品	-12.2	5.8	4.2	8.8	2.9	9.7	26.5	85.3	-32.3	-23.6	8.8	58.8	0.0	-50.0
	機械	24.2	10.3	0.0	14.1	8.8	12.3	15.8	79.3	-31.6	-14.3	10.9	51.7	19.0	-22.4
	建設	-24.6	-18.7		-15.4	-27.7	-10.0	9.2	70.8	-32.8	-18.4	15.4	22.2	-8.2	-49.3
	運輸・通信	2.9	2.8			0.0		5.7	51.4	-31.5	-28.6	0.0	51.4	-20.0	-45.7
	卸売	-21.9	-18.2			-13.9	-20.4	25.0	45.4	-41.8	-20.4	-9.1	16.3	-16.7	-13.7
	小売	-33.9	-26.2			-39.7	-31.3	10.7	44.6	-52.3	-32.8	-8.3	23.8	-35.6	-27.9
	飲食店	7.7	21.4			30.7	15.4	23.1	84.6	-53.8	-30.8	-30.8	7.7	-23.1	-35.7
	サービス(余暇関連)	17.4	37.5			29.1		25.0	58.3	8.3	0.0	-25.0	43.5	8.7	-45.8
	サービス(企業関連)	-17.5	-21.8			-23.4		-7.0	29.0	-33.0	-17.2	0.0	27.8	-8.7	-34.2